



LAZONA ラゾーナ

藤尾歴史散歩

藤尾学区まちづくり協議会設立準備委員会 歴史文化部会



第3回 かんせいじ 閑栖寺

このお寺は旧東海道に面し園城寺（三井寺）の寺領にありました。今日では蓮如上人御影道中のお立寄り休憩所と利用されており、創建は天文23年（1554年）、真宗大谷派の末寺として寛永16年（1639年）に閑栖寺の号を与えられています。

お寺には珍しく山門には太鼓楼があり、門信徒に法要などの催事を太鼓で知らせたものです。

また、旧東海道に面しているために境内に「車石」が敷かれていた「車石・車道」を後世に伝えていこうとの住職の熱意で、車石道の形状が一部再現されて展示されています。

（文・松井佐彦）



●閑栖寺の太鼓楼（現上横木町）

藤尾を物語る、
旧横木村の時の音

～余話～

「えっ？ここ京都とちがうの?!」

自然の地形から見ても京都市と思われることが多い藤尾。なんで藤尾は大津市？

その答えがこのお寺にくるとよくわかる。

本堂には、三井寺中興の祖智証大師像が安置され境内には「従是西寺門領」（是より西、寺門、三井寺領）という石碑が建っている。

「そうかあ～藤尾は三井寺さんの寺領やったんやあ！そやから大津市に属してるんか！」

今も太鼓楼から、三井寺領旧横木村に時の音が聞こえる…（歴史文化部会）



●智証大師像



●境内にある三井寺領の石標

